

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 3 日 (2020.9.3)

【公表番号】特表 2019-522101 (P2019-522101A)

【公表日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)

【年通号数】公開・登録公報 2019-032

【出願番号】特願 2019-504741 (P2019-504741)

【国際特許分類】

C 08 L 33/00 (2006.01)

C 08 L 33/12 (2006.01)

C 08 L 83/04 (2006.01)

【F I】

C 08 L 33/00

C 08 L 33/12

C 08 L 83/04

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 22 日 (2020.7.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) (メタ) アクリルポリマー A P 1、

b) 1 μ m と 10 μ m の間の重量平均粒径を有する高分子シリコン粒子 P P 1、

c) 30 μ m と 100 μ m の間の重量平均粒径を有する高分子 (メタ) アクリル粒子 P P 2

を含む、ポリマー組成物であって、

粒子 P P 1 が、成分 a)、b) 及び c) を含む組成物の 0.05 質量% と 2 質量% の間に相当し、粒子 P P 2 が、成分 a)、b) 及び c) を含む組成物の 5 質量% と 20 質量% の間に相当することを特徴とする、ポリマー組成物。

【請求項 2】

粒子 P P 2 が、成分 a)、b) 及び c) を含む組成物の 6 質量% と 20 質量% の間に相当することを特徴とする、請求項 1 に記載のポリマー組成物。

【請求項 3】

前記高分子シリコン粒子 P P 1 が、1.30 と 1.45 の間、好ましくは 1.35 と 1.45 の間、有利には 1.36 と 1.44 の間の屈折率を有することを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載のポリマー組成物。

【請求項 4】

高分子 (メタ) アクリル粒子 P P 2 において、少なくとも 50 質量% のモノマーが、ポリマー粒子 P P 2 のポリマー鎖内のアクリルモノマー及び / 又はメタクリルモノマーに由来することを特徴とする、請求項 1 から 3 の何れか一項に記載のポリマー組成物。

【請求項 5】

(メタ) アクリルポリマー A P 1 が、アクリルモノマー及び / 又はメタクリルモノマーに由来する、少なくとも 50 質量% のモノマーを含むことを特徴とする、請求項 1 から 4 の何れか一項に記載のポリマー組成物。

【請求項 6】

組成物中のシリコン粒子 P P 1 と高分子（メタ）アクリル粒子 P P 2 との重量比が、高分子（メタ）アクリル粒子 P P 2 が常に過剰になるように選択されることを特徴とする、請求項 1 から 4 の何れか一項に記載のポリマー組成物。

【請求項 7】

組成物中の質量 % におけるポリマー組成物の高分子（メタ）アクリル粒子 P P 2 の量が、シリコン粒子 P P 1 の量より最大で 4 0 0 倍であることを特徴とする、請求項 1 から 4 の何れか一項に記載のポリマー組成物。

【請求項 8】

高分子（メタ）アクリル粒子 P P 2 の重量平均粒径が、シリコン粒子 P P 1 の重量平均粒径より少なくとも 5 倍重要であることを特徴とする、請求項 1 から 4 の何れか一項に記載のポリマー組成物。

【請求項 9】

高分子（メタ）アクリル粒子 P P 2 の重量平均粒径が、シリコン粒子 P P 1 の重量平均粒径より最大で 8 0 倍、より好ましくは最大で 7 0 倍重要であることを特徴とする、請求項 1 から 4 の何れか一項に記載のポリマー組成物。

【請求項 1 0】

a) (メタ)アクリルポリマー A P 1、

b) 1 μ m と 1 0 μ m の間の重量平均粒径を有する高分子シリコン粒子 P P 1、

c) 3 0 μ m と 1 0 0 μ m の間の重量平均粒径を有する高分子（メタ）アクリル粒子 P P 2

を含み、かつ、

粒子 P P 1 が、成分 a)、b) 及び c) を含む組成物の 0 . 0 5 質量 % と 2 質量 % の間に相当し、粒子 P P 2 が、成分 a)、b) 及び c) を含む組成物の 5 質量 % と 2 0 質量 % の間に相当することを特徴とする、

ポリマー組成物を調製するための方法であって、

成分 a)、b) 及び c) をブレンドする工程を含むことを特徴とする、方法。

【請求項 1 1】

ブレンドがコンパウンディングによって行われることを特徴とする、請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 2】

請求項 1 から 9 の何れか一項に記載のポリマー組成物を変形及び / 又は加工することによる、物体を製造するための方法。

【請求項 1 3】

加工が押出成形によって行われることを特徴とする、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 4】

請求項 1 から 9 の何れか一項に記載のポリマー組成物を含む、又は、請求項 1 から 9 の何れか一項に記載のポリマー組成物でできている、物体。

【請求項 1 5】

物体が発光デバイスであることを特徴とする、請求項 1 4 に記載の物体。

【請求項 1 6】

物体を製造するための、

請求項 1 から 9 の何れか一項に記載の組成物の、又は、請求項 1 0 から 1 3 の何れか一項に記載の方法によって得られる組成物の使用。

【請求項 1 7】

点光源を覆うための、

請求項 1 から 9 の何れか一項に記載の組成物の、又は、請求項 1 0 から 1 3 の何れか一項に記載の方法によって得られる組成物の使用。